

平成26年度「事務事業の外部評価」評価結果

番号	2
事業名	地元企業育成支援事業（企業・雇用対策課企業誘致育成係）

評価欄		提言内容
1 拡充	2	<p>○「地域産業への経営支援や人材育成についての調査・研究へ」という考え方は妥当だと考える。連携協議会の設置、協議すべき内容を出るだけ早く整理する必要がある。</p> <p>○人材育成策については、高校やハローワーク、県等との連携、調整を含めて、事業内容の拡充を検討して欲しい。</p> <p>○事業の手法を整理して、内容の拡充を図ってほしい。</p>
(1) 対象の拡大		
(2) 事業の手法、内容の拡充	2	
(3) 事業費の拡充		
(4) その他		
2 見直し	4	<p>○事業目的・対象・手段の絞り込みを行うべき。現行の自動車関連産業に絞るということでも良いが、対象の見極めは課として根拠と戦略を持って決定すべきである。今は、そのビジョンが感じられない。</p> <p>○拡販は、他課と連携し、各種展示会への参加などを進めなくてはならないのではないか。</p> <p>○連携協議会は、早急に立ち上げるべき。市としての役割の明確化、人材育成には不可欠である。</p> <p>○市として何が出来るか、何をすべきかを整理して、目標設定をすべきである。</p> <p>○担当課が試行錯誤し、苦心されているのは分かりました。業務としては「繋ぐ」ことになると思いますので、人員の斡旋等に進展することを願います。</p> <p>○課として業務内容を明確に整理すべきである。</p>
(1) 事業の一部廃止	1	
(2) 事業内容、手法の見直し	3	
① 民間委託実施・拡大	1	
② 指定管理者制度の導入		
③ 自主財源確保（受益者負担等）		
④ 対象の見直し	2	
⑤ 手段の追加、改善	1	
⑥ 設定目標の見直し	2	
⑦ 実施期間の短縮		
⑧ その他	1	
3 廃止		
(1) 手段が目的化している		
(2) 達成手段として不適當		
(3) 効果なし（薄い）・逆効果		
(4) サービス受給者の自助努力・自己負担		
(5) 行政の役割終了、民間実施		
(6) その他		
<p>（その他コメント）</p> <p>○資料の作り方として、他課との協力関係や他市との違いが分かると良いと思う。</p> <p>○企業育成支援のための情報収集、提供、広報を中心に活動すべきと考える。</p> <p>○「ものづくり産業の振興」が市の重点施策であり、それに付随した事業であると思うが、どうして良いか整理できないまま進めている印象を受けました。</p>		

平成26年度事務事業の外部評価 結果を踏まえた対応方針

市の対応方針			
	いつ	何を	どのようにする
1	平成27年1月末までに	設定目標を	見直し、分かりやすいものに変更を行う。
2	平成27年4月末までに	連携協議会を	関係団体（商工会議所、中小企業基盤整備機構、中小企業経営者協会連合会など）と連携、調整のうえ、見直しを行い再構築する。協議会において、目的を明確化し、本事業の対象の絞り込みや今後のビジョンの策定等を行う。
3	平成27年9月末までに	業務内容を	整理し、市としての役割を明確にする。また、連携協議会において、本事業の対象について絞り込みを行う。
4			
5			